

【質問】政府は「医療観光」を国策として推進しようとしているそうですが、詳しく教えてください。

(34歳・ホテル業男性)

## 医療観光

【回答】観光を兼ねて外国の医療機関を受診することを医療観光と言います。一流ホテル並みの施設とサービスに加え、高度な医療技術を低価格で提供することが特徴です。

近年、インドやシンガポール、タイ、マレーシア、韓国などのアジア諸国で盛んに行われています。医療保険を持たない人が多いアメリカや、手術を受けるまで長期間待たされるイギリ



# 外貨獲得へ海外客誘致

医療機関以外に観光やホテル業界なども潤うため、アジア諸国では外貨獲得のため

誘致、5500億円の収入を見込んでいます。

日本企業が厳しい国際競争を強いられる中、政府が医療を産業としてとらえることを理解しないではありませぬ。しかし、医療と一般の産業との違いを認識する必要があります。産業は

ス、そのほか医療レベルの低い多くの国から客が訪れています。インターネットの発達や国際交通網の発達が背景にあり、まさに医療のグローバル化です。

め、有力な産業となっており、各国は最先端医療や快適さ、低価格で誘致を競い合っています。

お金を出せばより良いサービスや品物を買うことができるのが原則です。しかし、医療は所得の多い少ないにかかわらず、みんな同じサービスを受けられるという相互扶助の精神で成り立っています。果たして医療に産業化はなじむでしょうか。

世界の医療観光客は約600万人(2008年)、収入は600億ドル(5兆円、06年)といわれています。

日本もこの流れに乗り遅れまいと、政府は新成長戦略の柱として医療観光の推進を掲げました。政府は中国やロシアの富裕層を当て込んで、10年後に40万人の

か。

## 自由診療拡大の恐れ

今の日本の地域医療崩壊は、医師の偏在が一因です。医療観光という自由診療が肥大化すると、医療観光で潤う病院に医師が集まってしまい、地域医療を担う地方の病院の医師不足がますます深刻化します。

また、自由診療が拡大すると、国民皆保険制度は形骸(けいがい)化し、金持ちだけが良い医療を受けられるようになります。イギリスの有名な医学雑誌に「日本の皆保険制度は世界に冠たるもので、日本人はもっと国民皆保険制度を誇りに思うべきだ」と掲載されています。県医師会は国民皆保険制度を守るため、医療観光には慎重になるべきと考えています。

(県医師会)